

平成29年度(28年度繰越) 斎場あご解体工事

図 面 リ ス ト			
A - 0 1	解体工事特記仕様書 1	A - 1 1	C棟．倉庫、D棟．納骨堂 平面・立面・断面図
A - 0 2	解体工事特記仕様書 2	A - 1 2	E棟．事務所、G棟．便所 平面・立面・断面図
A - 0 3	解体工事特記仕様書 3	A - 1 3	F棟．待台所 平面・立面・断面図
A - 0 4	配置図 付近見取図	A - 1 4	備品処分リスト
A - 0 5	A棟．火葬場 平面図	A - 1 5	ダイオキシン類除染仮設計画図
A - 0 6	A棟．火葬場 立面図		
A - 0 7	A棟．火葬場 立面・断面図		
A - 0 8	A棟．火葬場 火炉詳細図		
A - 0 9	B棟．旧火葬場 平面・立面・断面図		
A - 1 0	A・B棟．火葬場 オイルタンク詳細図		

発 注 者：志摩市

請 負 者：ナカムラ設計

解体工事特記仕様書

- ・ 工事名 平成29年度(28年度繰越) 斎場あご解体工事
- ・ 工事概要
- 1 工事場所 志摩市 阿児町 鷗方 地内
- 2 工事内容 下記建物等の解体 一式

敷地面積：1,252.00㎡	
棟名称・構造：	A棟.火葬場
B棟.旧火葬場	鉄骨造平屋建
C棟.倉庫	C B造平屋建
D棟.納骨堂	C B造平屋建
E棟.事務所	鉄骨造平屋建
F棟.待合所	木造平屋建
G棟.便所	ﾌﾟﾗﾝｸ平屋建
合計	268.42㎡
築造物・付属物・外構ほか	
ダイオキシソ類・アスベスト・冷媒フロン対策	一式
構内整地	一式

- ・ 解体工事仕様
- 1 共通仕様
- 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、三重県公共工事共通仕様書及び建築物解体工事共通仕様書（国土交通大臣官庁営繕部監修、最新版）による。
- 2 特記仕様
- 1) 項目は、番号に 印の付いたものを適用する。
- 2) 特記事項は、 印の付いたものを適用する。
- 印の付かない場合は、 印の付いたものを適用する。
- 特記事項に記載される内容が複数ある事項については 印の付いたものを適用し 印の付いたものは適用しない。

A.一般共通事項	
項目	特記事項
① 適用基準等	<ul style="list-style-type: none">・ 国土交通省大臣官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(最新版)・ 国土交通省大臣官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」(最新版)・ 国土交通省大臣官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説」(平成24年度版)・ 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律・ (焼却炉処分) 廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシソ類ばく露防止対策要綱・ その他関係法令・ 斎場あご現況環境調査業務委託, 斎場あご現況調査業務委託その2
② 工事実績情報の登録等	<ul style="list-style-type: none">・ 受注者は受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、（財）日本建設情報総合センター（以下「JACIC」）が運営する工事実績情報サービス（CORINS）に、「CORINS入力システム」により当該工事に係るデータ登録を行わなければならない。・ データ登録は、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「通知書(登録のための確認のお願い)」を作成し、監督員に登録内容の確認（併せて監督員の署名及びメールアドレスの記入も受ける。）を受けたうえ、受注時は契約締結後10日以内に、登録内容の変更時は変更契約締結後10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜、

JACICに対し登録 申請を行わなければならない。
その後、JACICから「登録内容確認認書」が請負者に届いた際には、当該書類を直ちに監督員に提出しなければならない。
なお、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。ただし、期間には土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する国民の祝日等は含まない。

- ・ 受注者は、工事を施工するために下請契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず、施工体制台帳を作成し、工事現場に備えると共に、その写しを監督員に提出しなければならない。

- ・ 受注者は、各下請負者の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、工事関係者が見やすい場所と公衆の見やすい場所に掲げなければならない。また請負者は、施工体系図を別に定める様式により提出しなければならない。

- ・ 本工事は、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事であって、その規模が建設リサイクル法施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

- ・ 作業着手までの期間に、発生材の処理等についての施工計画書を作成し、監督員に提出し承諾を得ること。

- ・ 再資源化を図るもの
 - ・ アスファルトコンクリート塊
 - ・ セメントコンクリート塊
 - ・ 建設発生木材

引渡しを要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し監督員へ提出すること。
引渡しを要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切処理し、監督員に報告する。（ﾌﾟﾚｼﾞｬﾎ、B2、D票、E票は、写しを提出すること。）

- ・ 受注者は受注時において延べ面積が80㎡以上の解体工事については、工事着手前に「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出する。また、工事完了後にはJACIC（（財）日本建設情報総合センター）が運用する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行うこと。

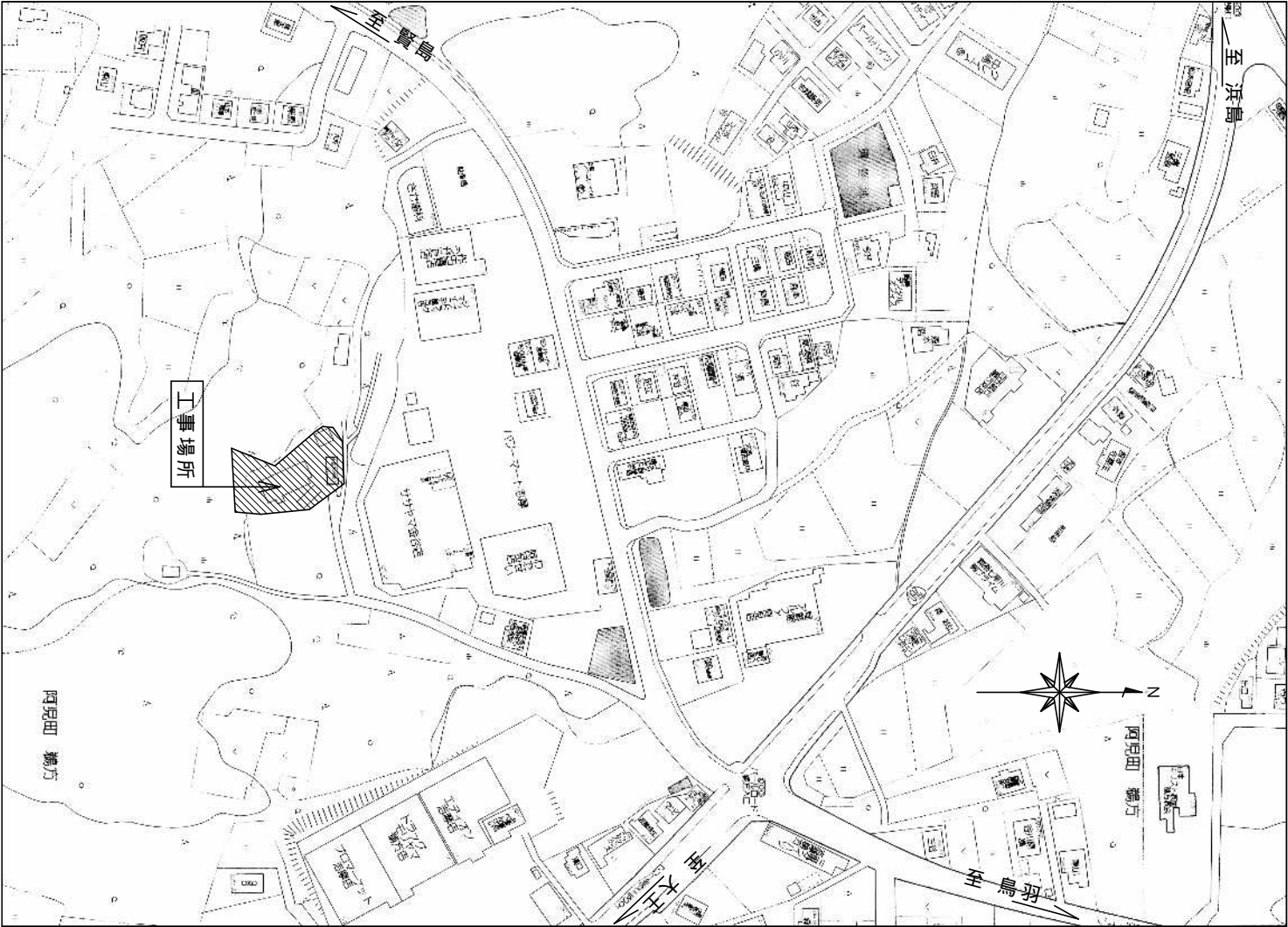
本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

設計図書に明記のない場合、または、疑義が生じた場合は、監督員と協議しその指示を受けてから施工すること。

③ 発生材の処理等		
④ 建設副産物情報交換システムの利用		
⑤ 三重県産業廃棄物税		
⑥ 疑義		

⑦	工事時期	日曜日、祝日は、原則休工とする。 作業時間については、原則午前8時30分から午後5時までとする。 ただし、監督員の承諾を得た場合は、この限りでは無い。
⑧	官公庁手続	工事に必要な手続きは受注者が速やかに処理し、この手続きに関する諸費用は請負者負担とする。
⑨	危険災害の防止	工事期間中、現場内入場者、近隣居住者および周辺建物に危害を与えぬよう十分注意すること。また、工事に伴う騒音、振動等により、周辺住民からの苦情があった場合は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開については、監督員の承諾を得てから行うこと。 万一、紛争が生じた場合は、請負者が誠意をもって解決すること。 近隣等との折衝はあらかじめその概要を監督員に報告し、その経過については記録し、遅滞なく監督員に報告すること。
⑩	工事進入路	重機搬出入、産業廃棄物搬出経路については事前に施工計画書を提出し監督員の承認を得ること。また、工事現場から搬出入する土砂により工事用進入路を汚した場合は速やかに清掃を行うこと。
⑪	工事写真	着工前：解体建物・敷地周辺・付近道路・工作物等の現状の撮影を行うこと。 工事中：随時進捗状況の撮影を行うほか、監督員の指示による。
⑫	完成写真	写真は着工前・施工中・完成を同一場所から撮影すること。 デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。 （A4版用紙に1ページあたり3枚） 全景写真のほか、監督員の指示による。
⑬	事故報告	工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員に提出すること。また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。
⑭	提出書類	施工計画書、仮設計画書、工事写真、工事日報、マニュアル(A,B2,D,E票)の写し、その他監督員の指示するものとする。
⑮	産業廃棄物	施工計画書には、工事現場から産業廃棄物処理場までの運搬経路、産業廃棄物処理契約書の写し、産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処理業者許可書の写し、その他監督員の指示するものを添付すること。
⑯	不当介入を受けた場合の措置	暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第2条第1項第10号）を受けた場合の措置について (1)受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第8号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 (2)(1)により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は文書で行うこと。 (3)受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
⑰	その他	作業着手までの期間に調査、及び、施工計画書を作成し、監督員の承諾を得ること。 作業着手までの調査は、事前に施設管理者、監督員の承諾を得るものとする。
⑱		本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し、工事の遂行に影響のないよう努めること。 設計書に明記がなくとも、機能上及び構造上当然と認められるものは工事に含む。 工事用車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 緊急かつ必要な場合において、監督員以外にも直接受注者に指示することがある。その場合は当該指示に従うこと。 廃材、残土等の搬出にあたっては、周辺道路を汚さないよう当然に無理な積込みは行わないこと。工事車両等の出庫時は、タイヤ清掃等を行うなど、工事敷地からの土砂の流出抑制に心掛けること。
B.解体工事		
1	現場事務所	・設ける ・設けない
②	仮設トイレ	構内既存の施設 ・利用できる ①利用できない(現場事務所横に設置する)
③	仮囲い	①位置(①図示 ・その他()) ②仕様(①図示 ・成形鋼板H=3000 ・成形鋼板H=2000 ・その他())
④	工事用水	構内既存施設 ・利用できる(・有償 ・無償) ①利用できない ①受注者負担 利用開栓・休止に伴う手続き、並びに使用料 (敷地内給水引込み無し)
⑤	工用電力	構内既存施設 ・利用できる(・有償 ・無償) ①利用できない ①受注者負担 利用開栓・休止に伴う手続き、並びに使用料 (現状、利用休止となっているため)
⑥	飛散防止	①周辺への飛散防止を行うこと。(位置及び仕様 図示) ・工事用進入路の養生として、ゴムマットを敷き、養生を行うこと。(位置 図示)
⑦	仮設鉄板敷	①「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」に基づき指定された建設機械の使用に努めること。
⑧	使用重機	①解体作業時には粉塵等の飛散を防ぐため、散水養生を行うこと。
⑨	散水養生	①設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月)により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は (3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
⑩	足場	

⑪	解体撤去後	砕石(C-40)にて周辺地盤まで埋め戻すこと。 ・再生クラッシャーソ(RC-40)にて周辺地盤まで埋め戻すこと。 ○山砂にて周辺地盤まで埋め戻すこと。 ・モルタルにて補修を行うこと。 ・立上りは埋め戻しレベルとし、極力平滑とすること。			統括安全衛生責任者等による目視にて除染を確認した後に地下煙道及び煙突を解体する。 A棟．火葬場　火葬炉 煙道及び煙突について、除染による付着物の地下浸透・大気飛散が生じないよう、仮設足場の設置、防液堤の設置、コンクリート打設、コーキング、防音シート・養生テープ等により密閉養生を行う。 高圧洗浄設備にて煙道及び煙突の除染を行う。この際、ダイオキシン類対応の負圧集じん設備にて換気を行う。 付着物除去結果の確認のため、付着物除去前後の写真撮影を入念に行い、その結果を保存すること。
⑫	損傷を与えた場合の対応	○解体工事により解体建築物以外の建築物や舗装、樹等に損傷を与えた場合には、監督員に報告するとともに請負者の責任において原形復旧を行うこと。			
⑬	アスベスト含有材料の解体	○外装材及び内装材のアスベスト含有材料については、手ばらして撤去すること。破砕による撤去は禁止。			
⑭	廃材処分	○解体工事に伴い発生したコンクリート等らは、全て適法に搬出して処分すること。 工事終了後に現地に試験掘を行う。万が一残置物があった場合にはそれに応じた責任を負うこと。			
⑮	その他	○建物付属物については特記なき限り記載の有無に関わらず撤去とする。 ○設備機器については特記なき限り記載の有無に関わらず撤去とする。 ○備品・生活用品等については特記なき限り記載の有無に関わらず撤去とする。 ○埋設配管については特記なき限り記載の有無に関わらず撤去とする。 ○道裁は全て伐採・伐根とし、業者処分とする。 ○常時、交通整理のための誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全確保に配慮すること。 ○ダイオキシン類について 事前調査に於いて、以下にダイオキシン類が含まれている事が判明している A棟．火葬場　火葬炉(1号炉)　炉内付着物　0.012ng-TEQ/g-dry A棟．火葬場　火葬炉(2号炉)　炉内付着物　0.017ng-TEQ/g-dry A棟．火葬場　火葬炉　煙突付着物　0.38ng-TEQ/g-dry B棟．旧火葬場　火葬炉　炉内付着物　0.0057ng-TEQ/g-dry B棟．旧火葬場　火葬炉　煙突付着物　0.21ng-TEQ/g-dry A棟．火葬場　火葬炉　煙突周辺土壌　0.66pg-TEQ/g-dry ○ダイオキシン類の除染については、管理区域を設けることとする。 また、管理区域は、監督員と協議を行った上で、設けることとする。 ○解体・撤去の際は、作業員の安全衛生を確保し、作業環境設備を適正に整えてから作業を開始するように留意すること。 ○解体計画 火葬炉煙道及び煙突内の付着物については、管理区域を設けて付着物の除染を行った上で解体を行うこととする。 B棟．旧火葬場　火葬炉 建屋及び火葬炉本体を先行解体する。（地下煙道及び煙突は付着物が飛散しないよう、必要に応じて養生する。） 地下煙道及び煙突について、除染による付着物の地下浸透・大気飛散が生じないよう、仮設足場の設置、防液堤の設置、コンクリート打設、コーキング、防音シート・養生テープ等により密閉養生を行う。 高圧洗浄設備にて地下煙道及び煙突の除染を行う。この際、ダイオキシン類対応の負圧集じん設備にて換気を行う。 付着物除去結果の確認のため、付着物除去前後の写真撮影を入念に行い、その結果を保存すること。 除染排水、ばいじんは集積し、廃棄物処理法に従い、適正に廃棄物処理する（運搬時の漏洩及び飛散防止対策を十分に行うこと。）。			
					○焼却炉の撤去処分 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生関連法令等関連法令を遵守すること。 マニフェスト管理を行い、処分後には、焼却炉解体作業報告書を提出すること。 処分にあたっての付着物分析等業務については次のとおりとする。 1. D X N・重金属類分析(廃アルカリ(洗浄水)) 2. 重金属類分析(焼却灰・燃え殻) 3. 環境測定分析(作業前2点、作業中1点、作業後1点) ○アスベスト成形板(レベル3)について　本解体建物の建材 A棟．火葬場　炉室　壁：準不燃ボード・ A棟．火葬場　待合室・前室　壁：準不燃フリントボード・ F棟．待合所　屋根：カラーストコロニアル E棟．事務所　湯沸室　床：Pタイル　壁・天井：準不燃ジブトーン 一部図面等がなく、目視による確認を行った部材もある。このため、下地材にアスベスト含有材料が存在する可能性もあるので、施工時に再確認を行うこととする。 ○アスベスト成形板等解体時の留意点 解体現場は労働安全衛生関連法規上、下記の点に配慮を行うこと。 1.手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと 2.可能であれば湿潤状態(散水)として作業を進めること。 3.飛散されないようにすること。 4.保護具及び作業着を着用すること。 5.解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。 6.事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。 ○冷媒フロン パッケージエアコンの撤去処分については、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」に基づき適正に処理すること。
					○本工事は、別紙環境調査報告書に基づいた解体工事を行うこと。



付 近 見 取 図

面 積 表

建物記号	A棟	B棟	C棟	D棟	E棟	F棟	G棟	合 計
名 称	火葬場	旧火葬場	倉 庫	納骨堂	事務所	待合所	便 所	
構 造	鉄骨造平屋建	C B 造平屋建	C B 造平屋建	C B 造平屋建	鉄骨造平屋建	木造平屋建	J'LVHJ'平屋建	
敷 地 面 積								1,252.00㎡
建 築 面 積	176.01㎡	34.17㎡	6.48㎡	3.61㎡	38.29㎡	21.53㎡	0.99㎡	281.08㎡
1階床面積	163.86㎡	33.66㎡	6.48㎡	3.61㎡	38.29㎡	21.53㎡	0.99㎡	268.42㎡
延べ床面積	163.86㎡	33.66㎡	6.48㎡	3.61㎡	38.29㎡	21.53㎡	0.99㎡	268.42㎡

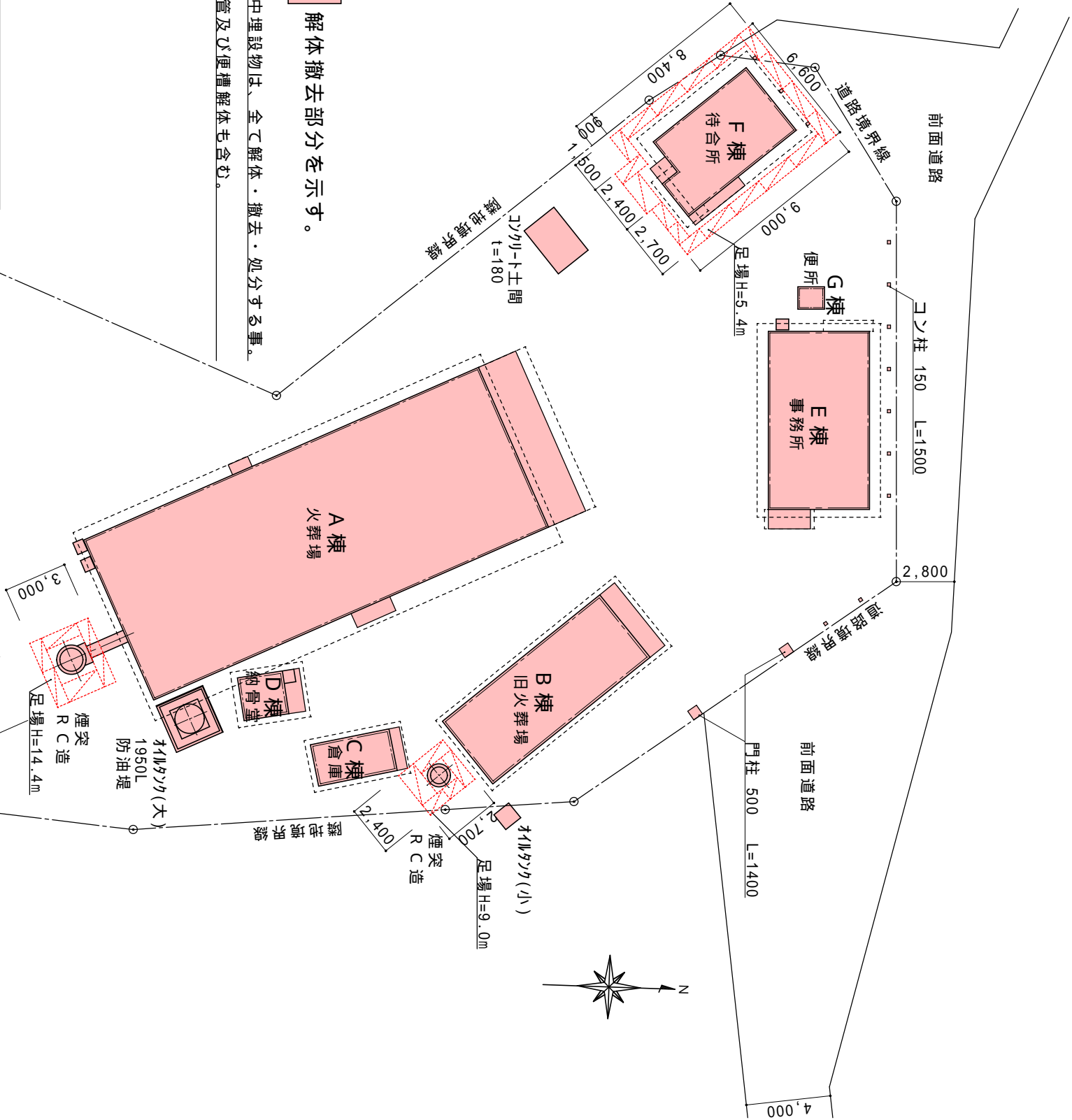
敷地内、解体跡埋戻し整地後
砂利敷き B種（砕石 C-40、t = 60）

隣地境界線

配 置 図 S=1/250

足場：くさび緊結式足場(手すり先行式)
建地W=600・1200 防音ｼｰﾄ養生・目張り

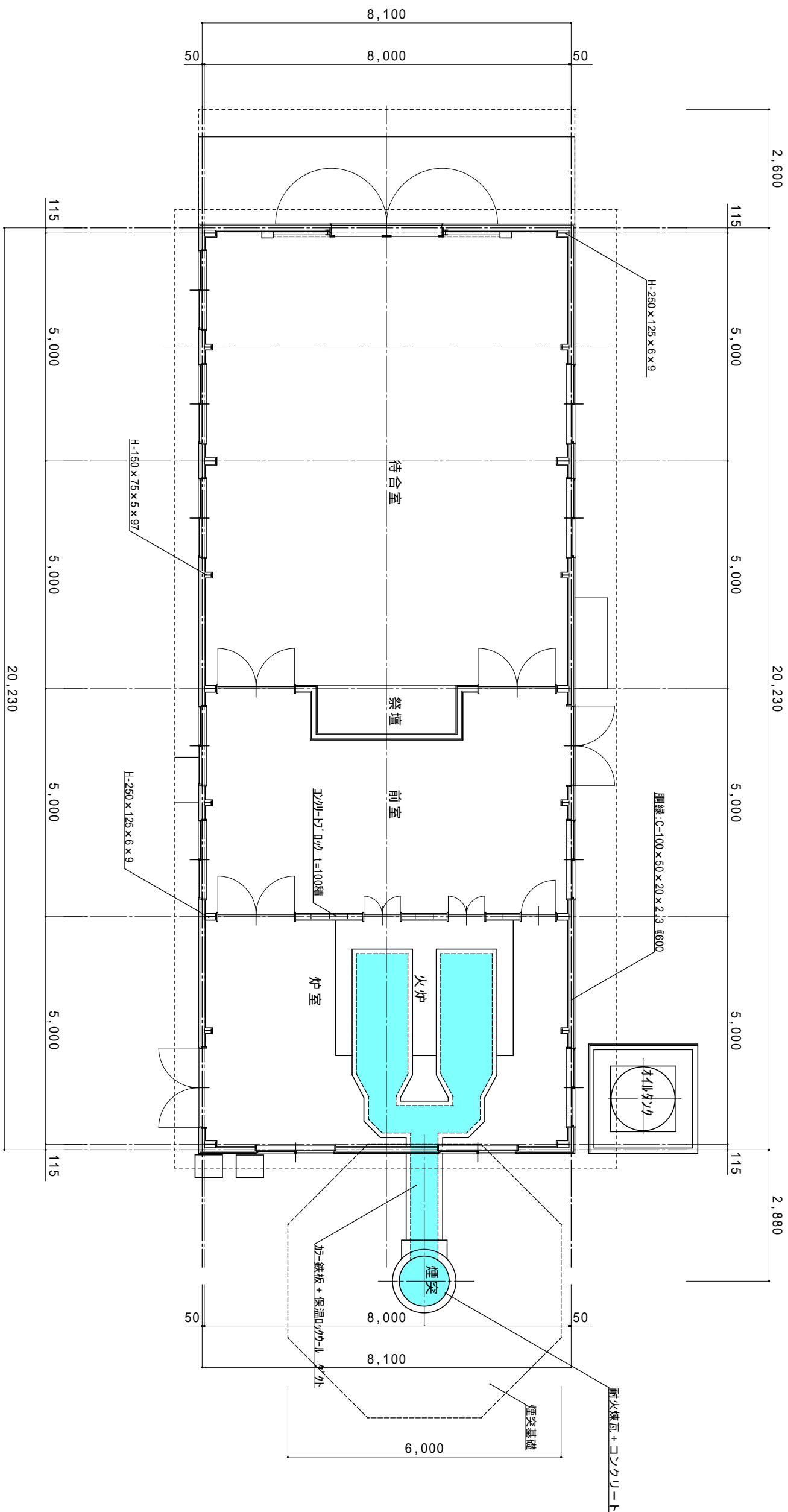
解体撤去部分を示す。
基礎及び地中埋設物は、全て解体・撤去・処分する事。
設備地中配管及び便槽解体も含む。



アスベスト成形板(レベル3)の建材

炉室壁：準不燃ボ－下。

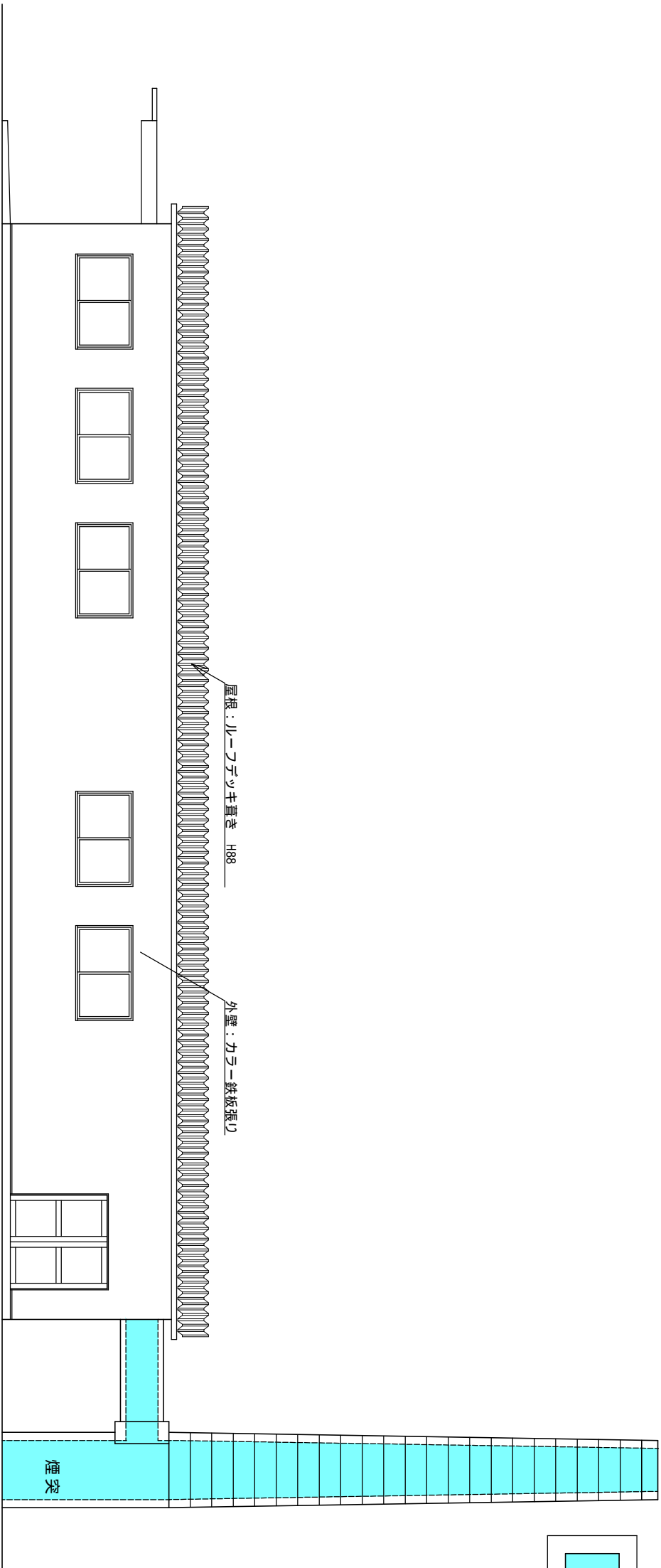
待合室・前室 壁：準不燃プリントボード



平面図 $S=1/100$

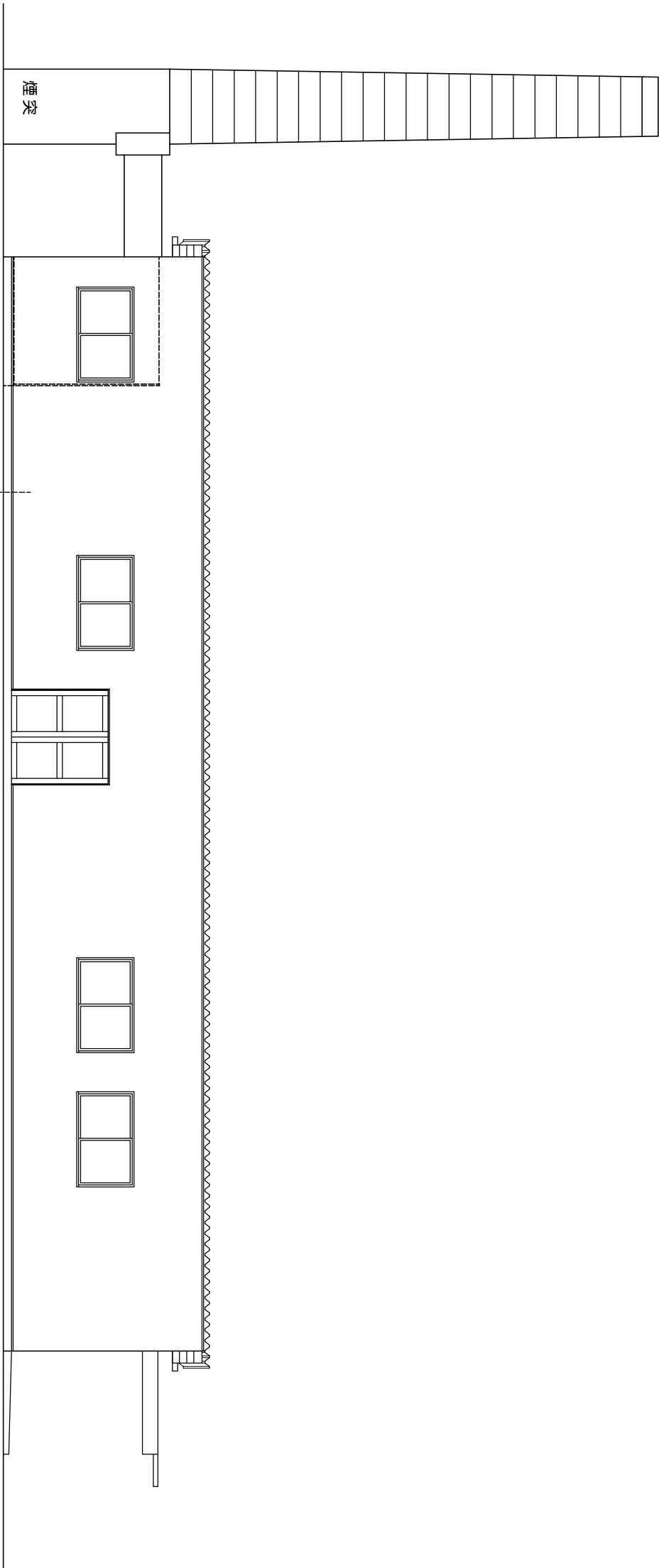
重量鉄骨造(壁:C胴縁)

整理番号	工事名	図名	縮尺	設計	図面
	平成29年度(28年度繰越) 斎場あこ解体工事	A棟・火葬場	S=1/100	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話(0599)43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中村 政文
		平面図			A - 05



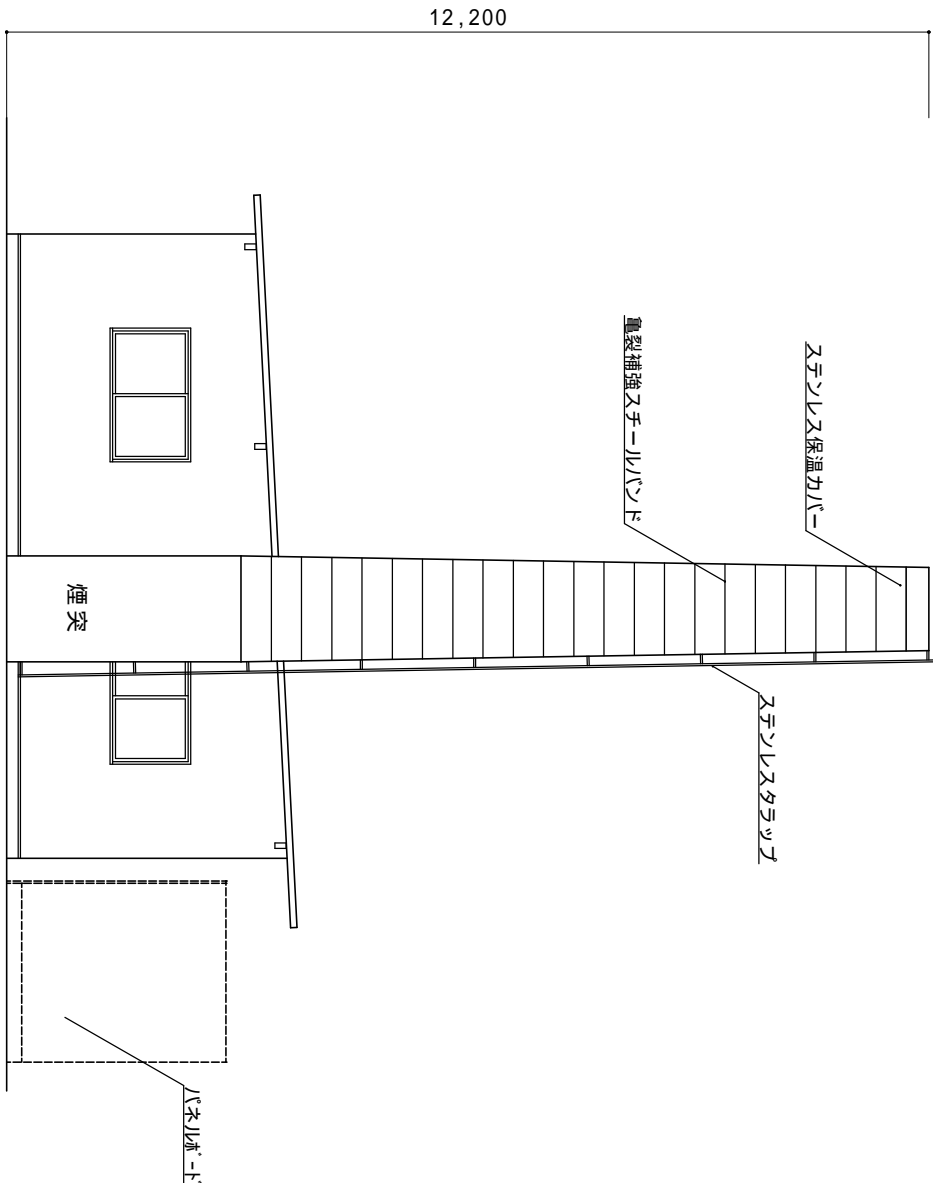
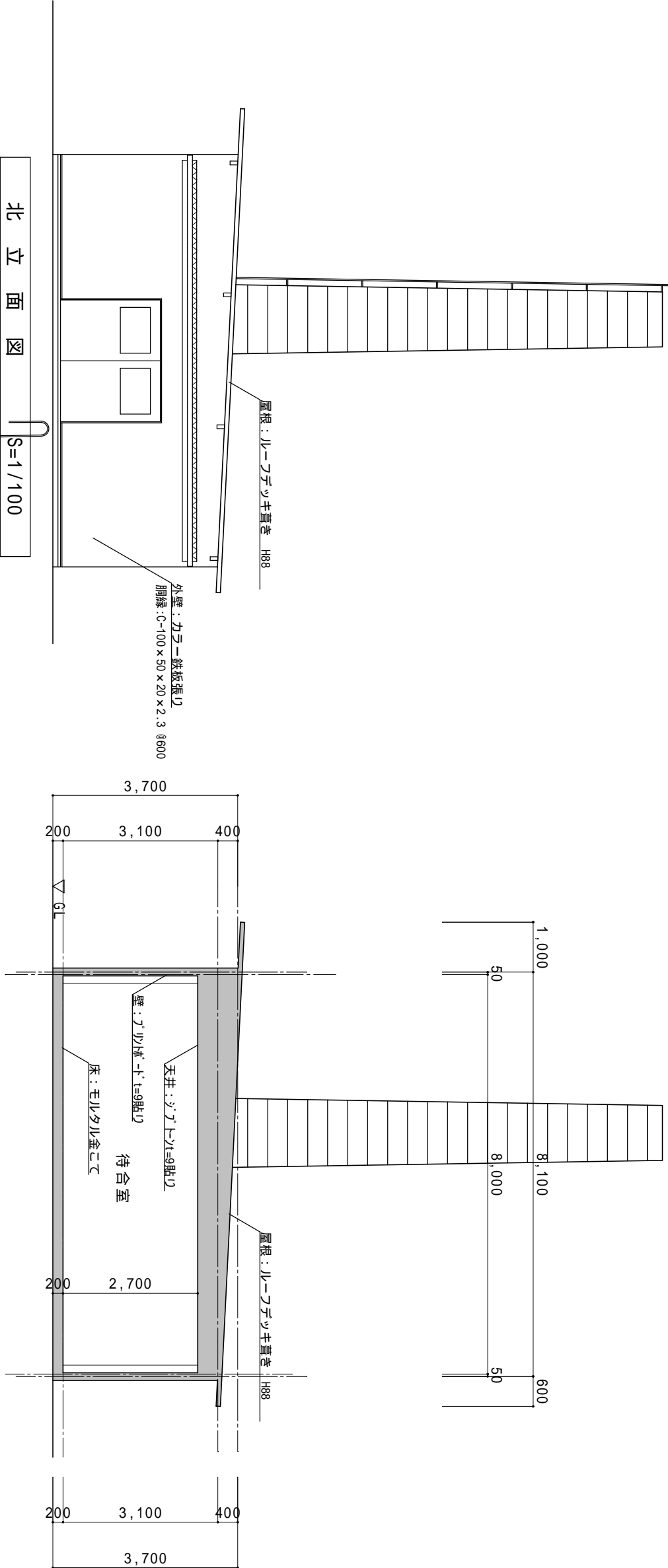
西立面图 S=1/100

ダイオキシン類は、除染する事。



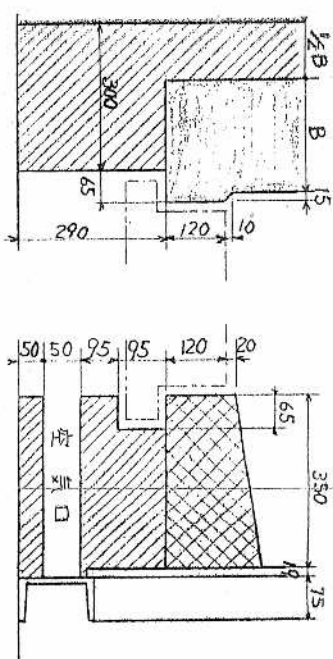
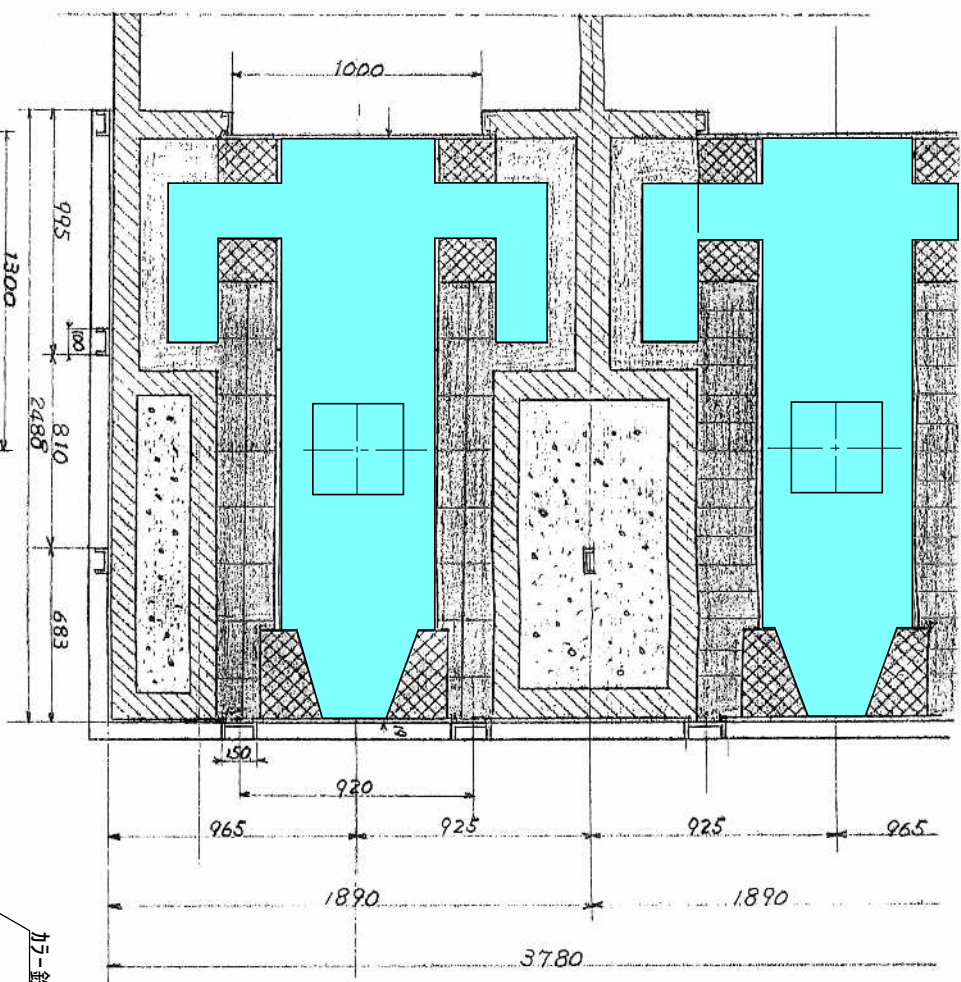
東立面圖 $S=1/100$

整理番号	工事名	図名	縮尺	設計	図面
	平成29年度(28年度繰越) 斎場あこ解体工事	A棟・火葬場	S=1/100	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3033-10 電話(0599)43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中村 政文
		立面図			A - 06




基礎及び地中埋設物は、全て解体・撤去・処分する事。

整理番号	工事名		図名	縮尺	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-364号 ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話(0599)43-0216番	一級建築士 大臣登録第182032号 中村 政文	図面 A - 07
	平成29年度(28年度繰越) 斎場あご解体工事		立 面 図	S=1/100			
			断 面 図	S=1/100			

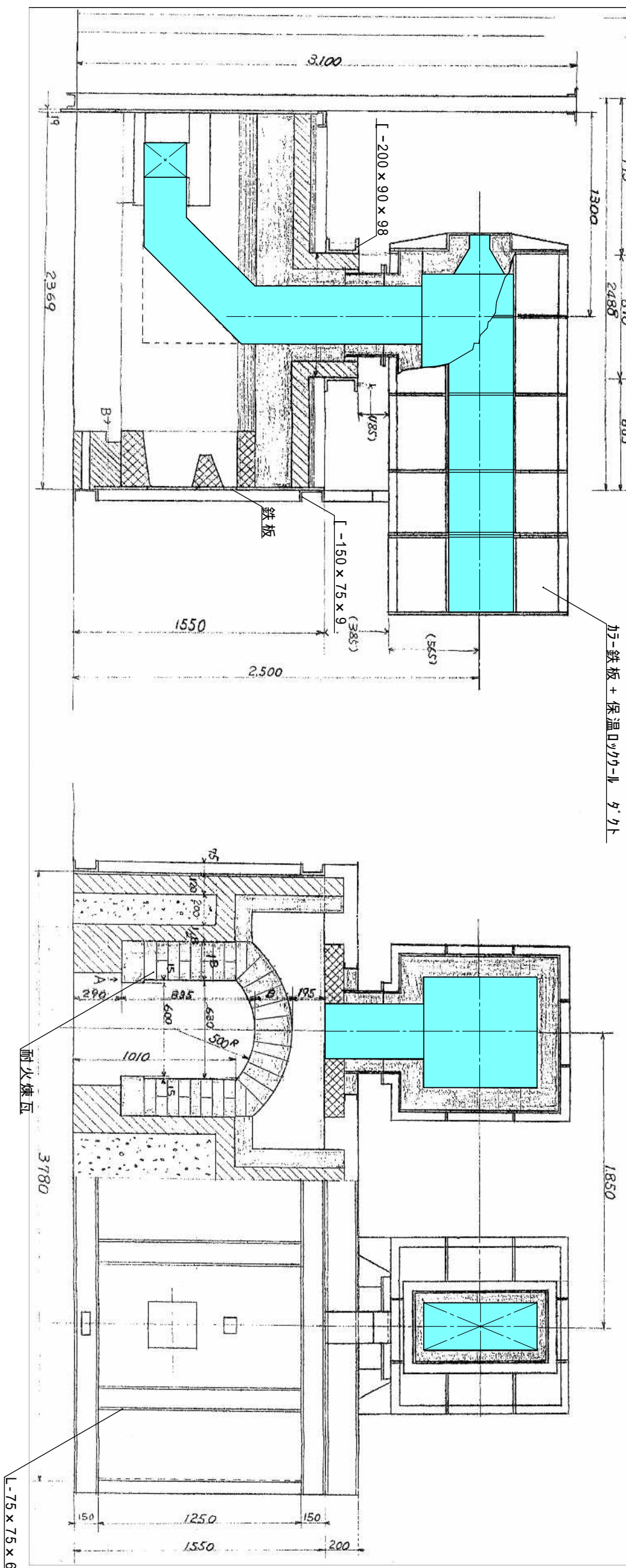


圖說字部

部詳圖



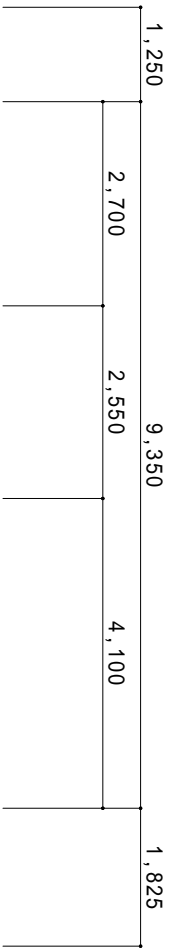
ダイオキシン類
第1管理区域を示す
(煙道・煙突)



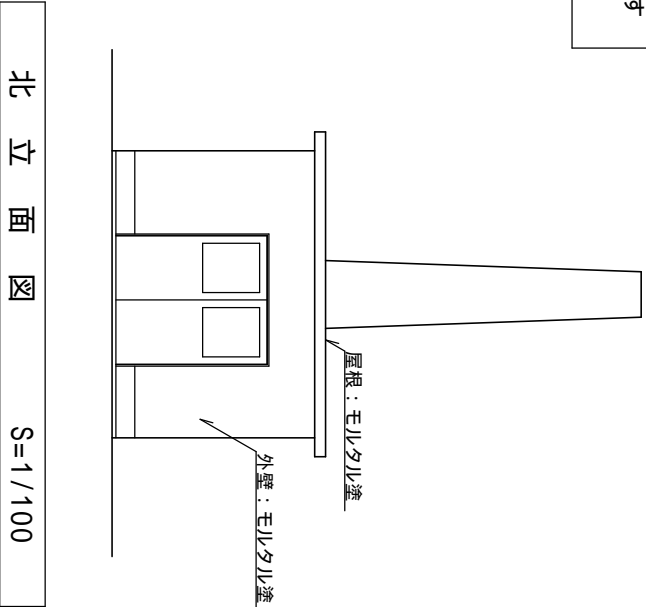
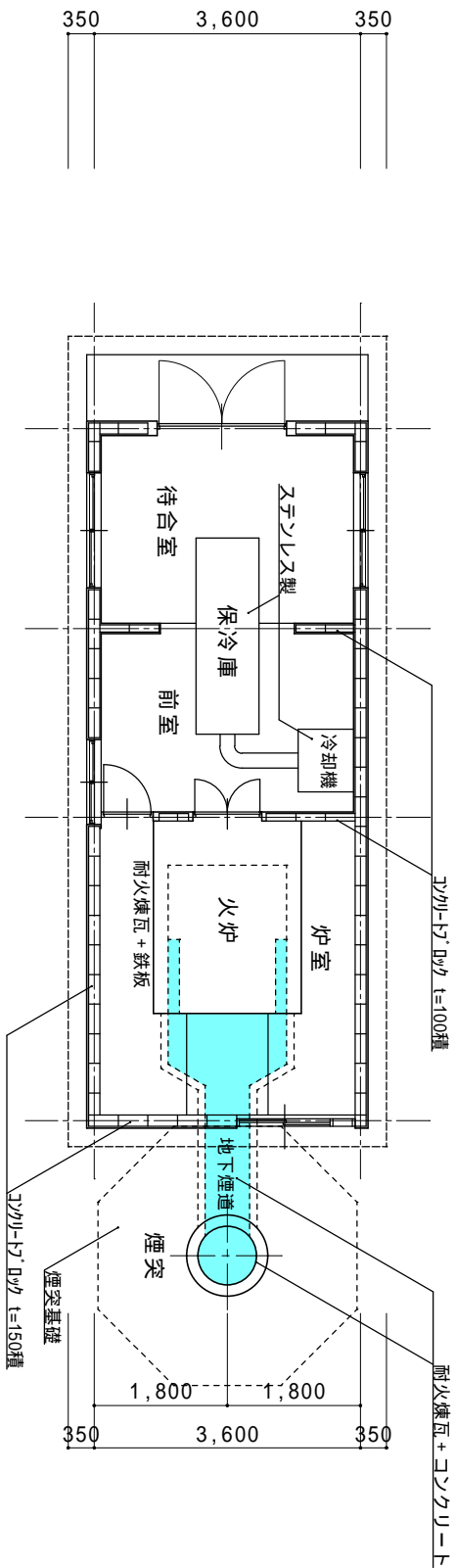
火炉詳細図 S=1/30

ダイオキシン類は、除染する事。

[illegible]

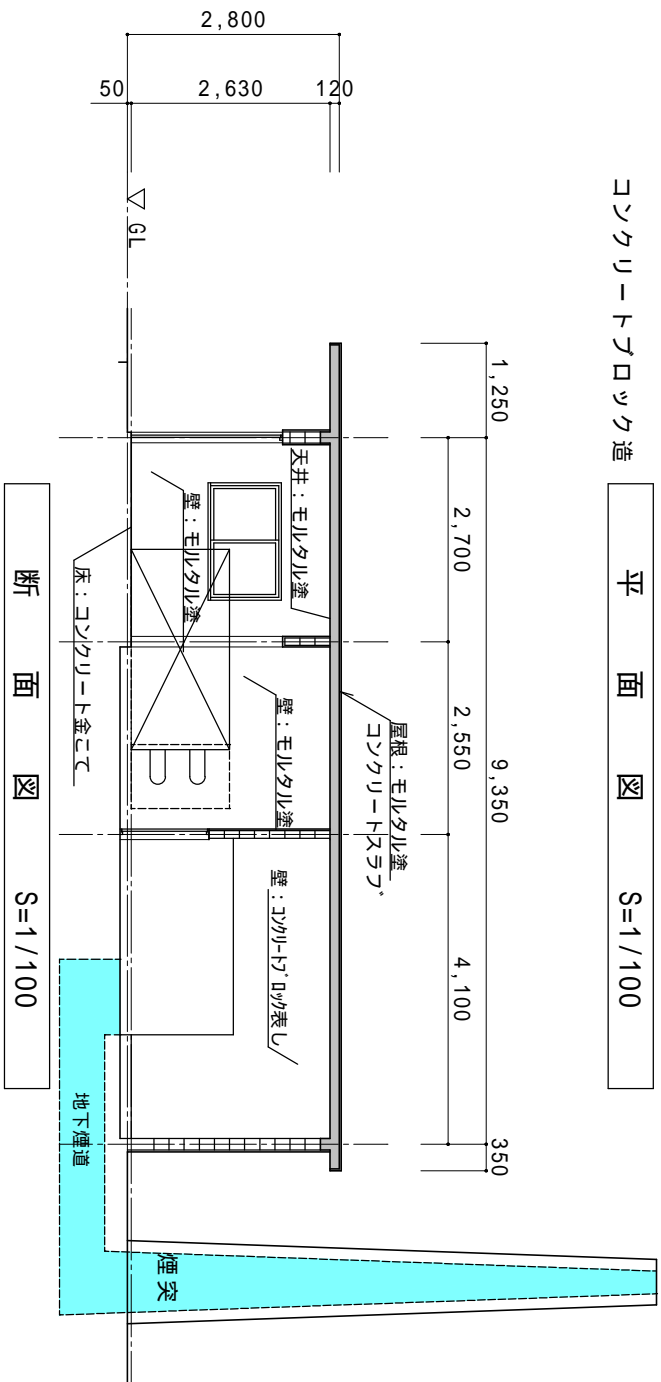


ダイオキシン類
第1管理区域を示す
(地下煙道・煙突)



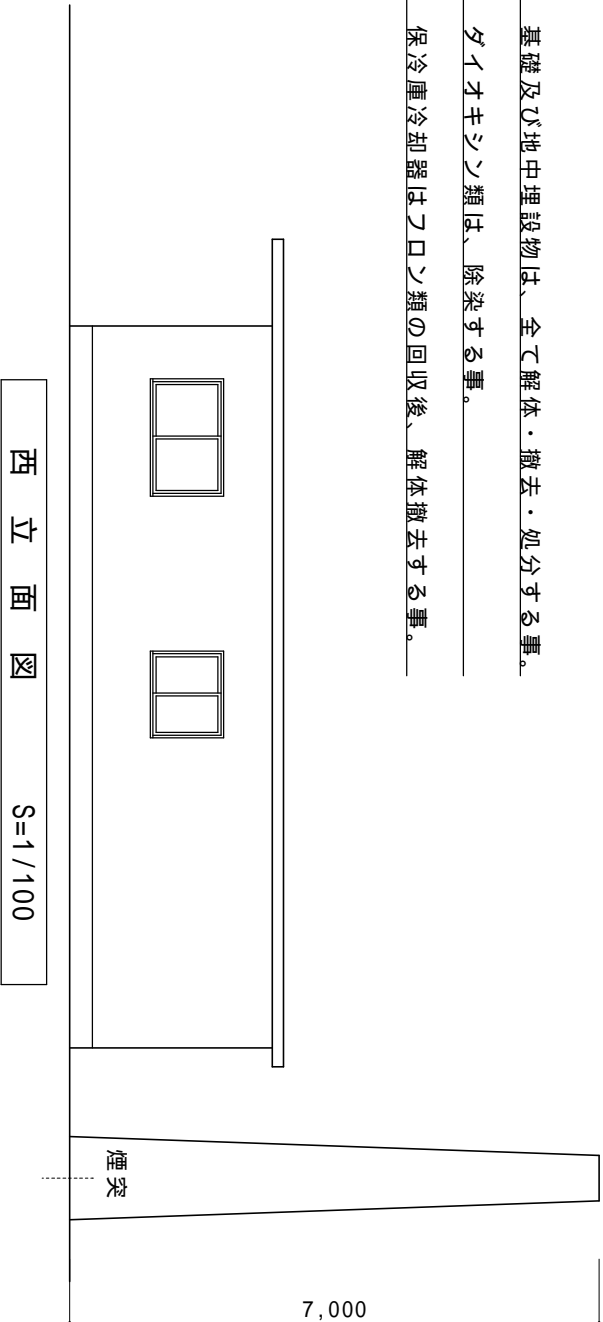
北 立 面 図 S=1/100

平面図 S=1/100

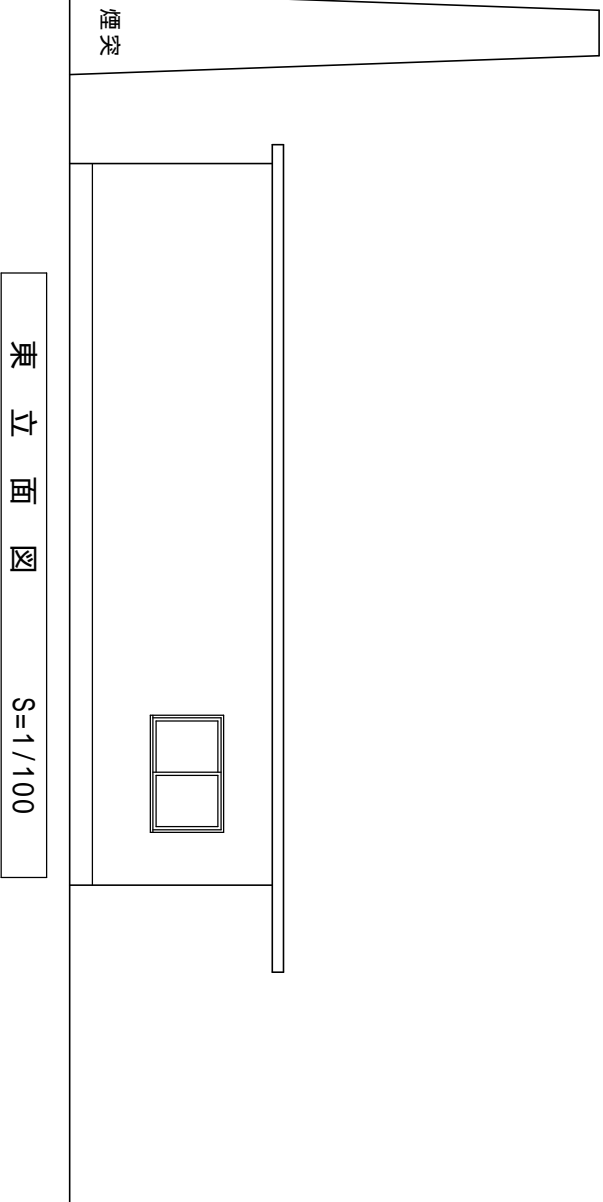


南 立 面 図 S=1/100

基礎及び地中埋設物は、全て解体・撤去・処分する事。
ダイオキシン類は、除染する事。
保冷库冷却器はフロン類の回収後、解体撤去する事。



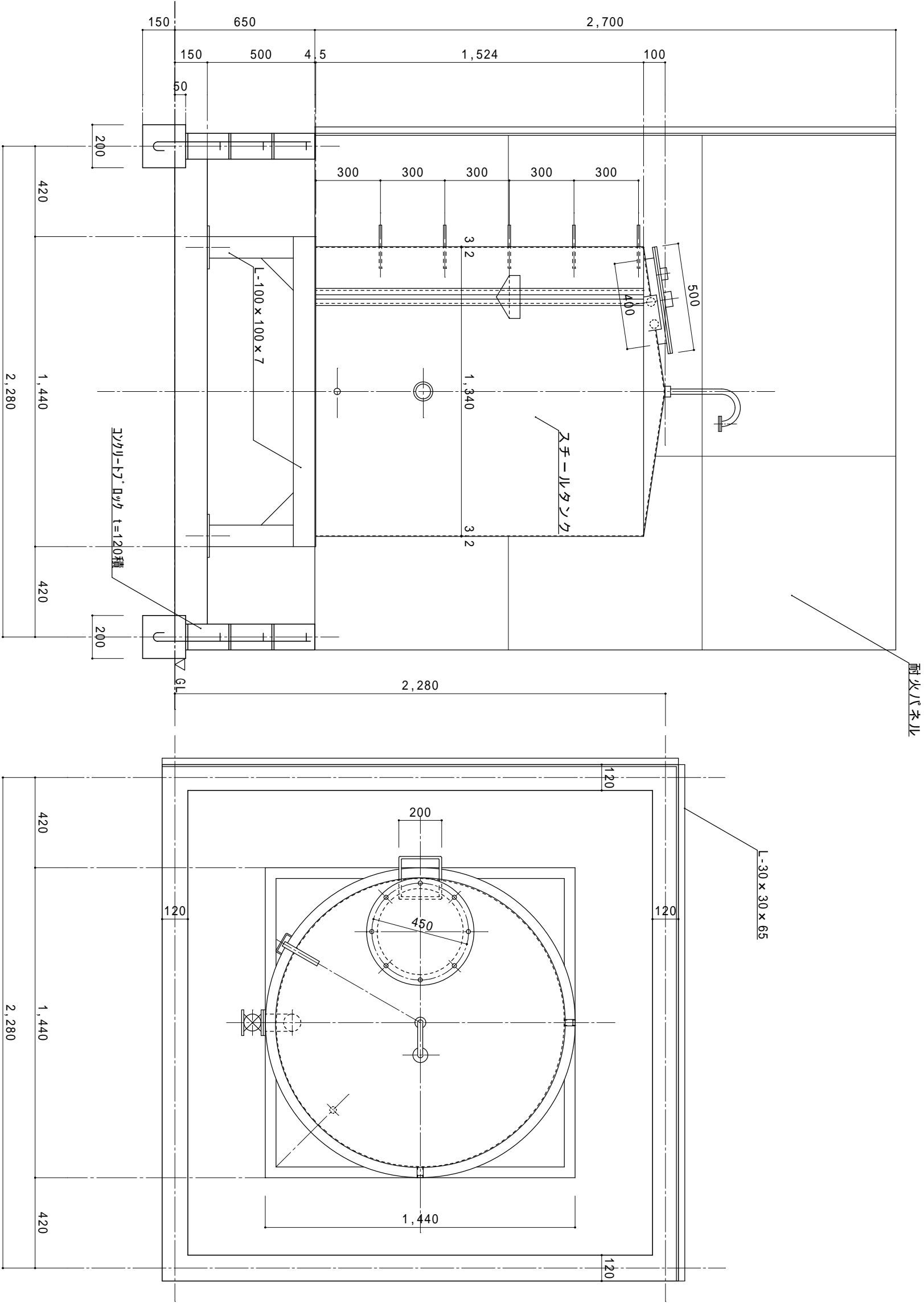
西 立 面 図 S=1/100



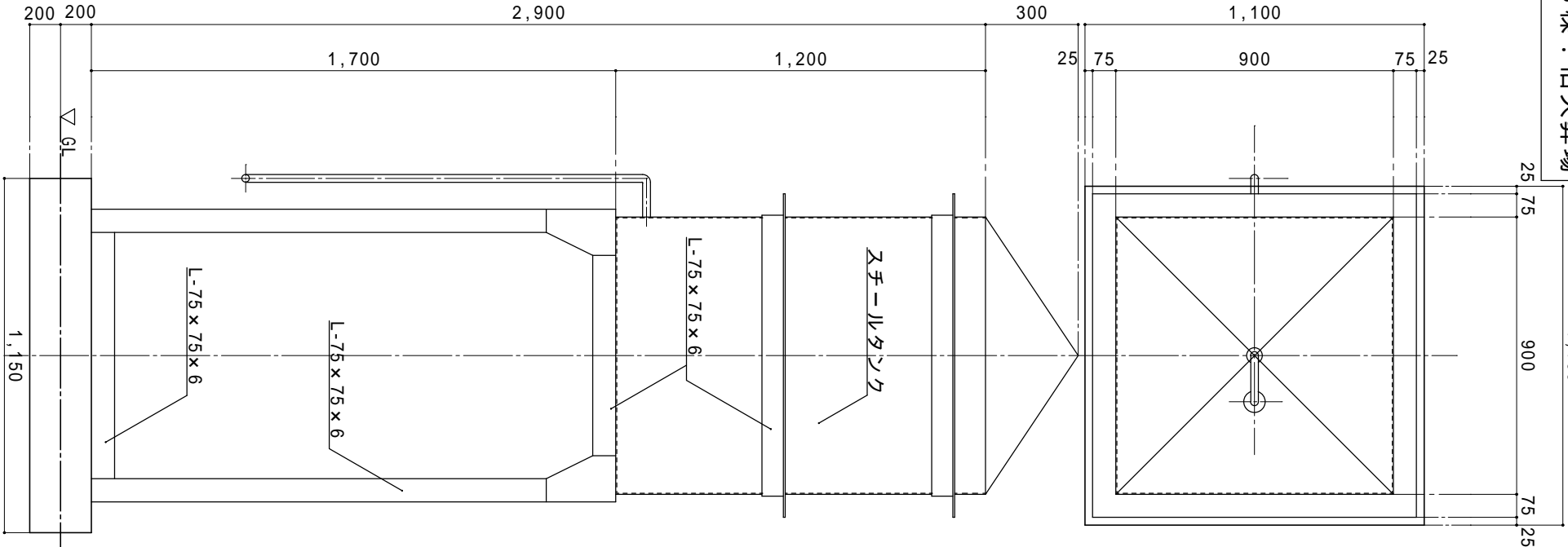
東 立 面 図 S=1/100

整理番号	工事名		図名		縮尺		一般建築士事務所 三重県知事登録第1-364号		一般建築士 大臣登録第182032号	
			B 棟 ． 旧 火 葬 場				ナ カ ム ラ 設 計		中 村 政 文	
			平 面 図		S=1/100		〒517-0501 三重県志摩市阿児町 鷗方3033-10		電話 (0599)43-0216番	
			立 面 図		S=1/100				A - 0 9	

平成29年度(28年度繰越) 斎場あご解体工事



オイルタンク(大)詳細図 S=1/20



オイルタンク(小)詳細図 S=1/20

整理番号

工事名

平成29年度(28年度繰越) 斎場あご解体工事

図名

オイルタンク詳細図

縮尺

S=1/20

一般建築士事務所 三重県知事登録第1-364号

ナカムラ設計

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10

電話 (0599) 43-0216番

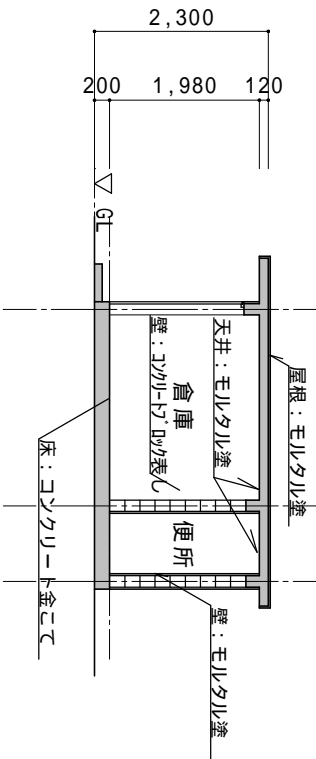
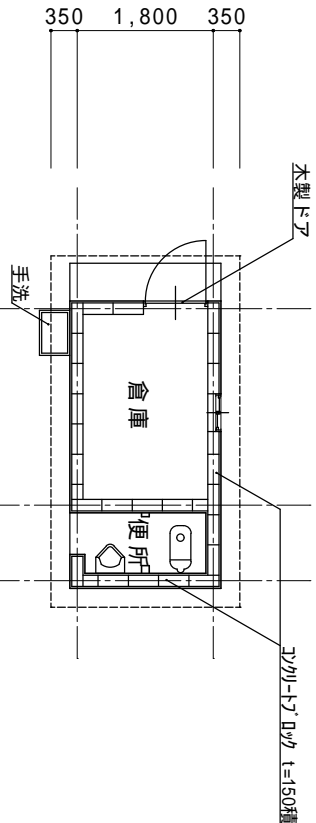
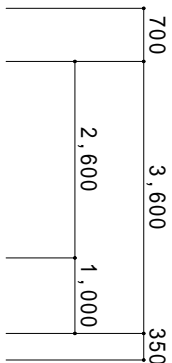
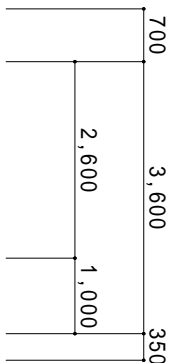
一般建築士 大臣登録第18202号

中村 政文

図面

A - 1 0

C棟 倉庫

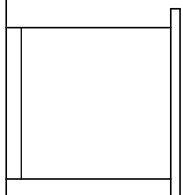
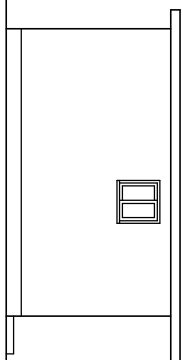
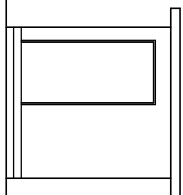
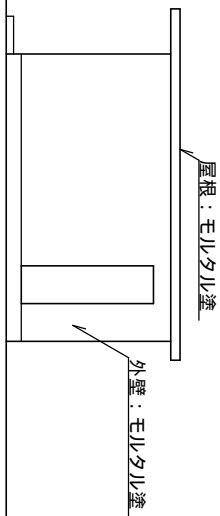


平面図 $S=1/100$

コンクリートブロック造

断面図 $S=1/100$

基礎及び地中埋設物は、全て解体・撤去・処分する事。



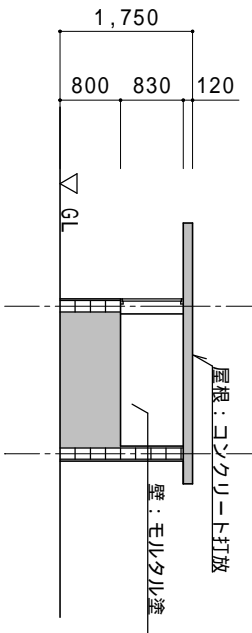
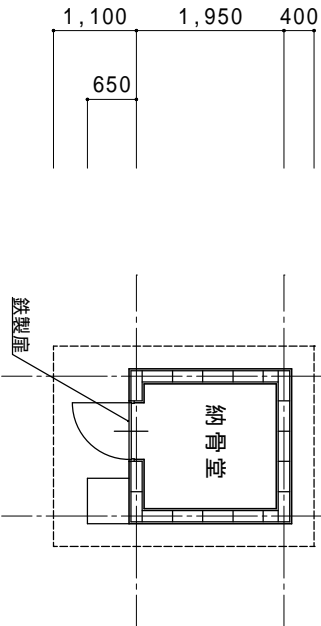
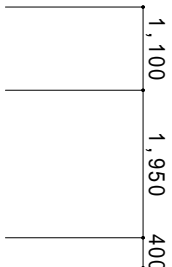
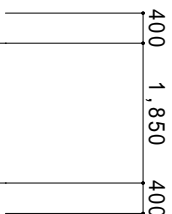
西立面图 S=1/100

北立面图 S=1/100

東立面圖 $S=1/100$

南立面图 $S=1/100$

D棟・納骨堂

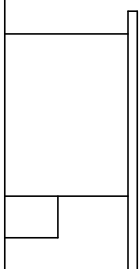
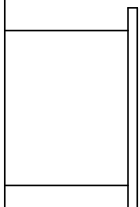
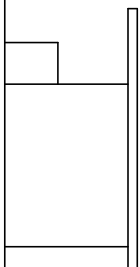
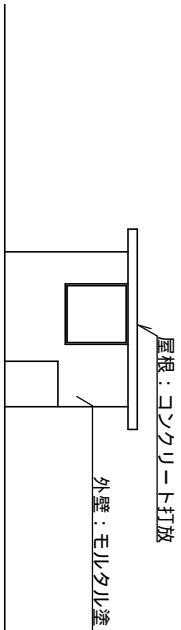


平面図 $S=1/100$

コンクリートブロック造

断面図 $S=1/100$

基礎及び地中埋設物は、全て解体・撤去・処分する事。



北立面图 S=1/100

西立面图 S=1/100

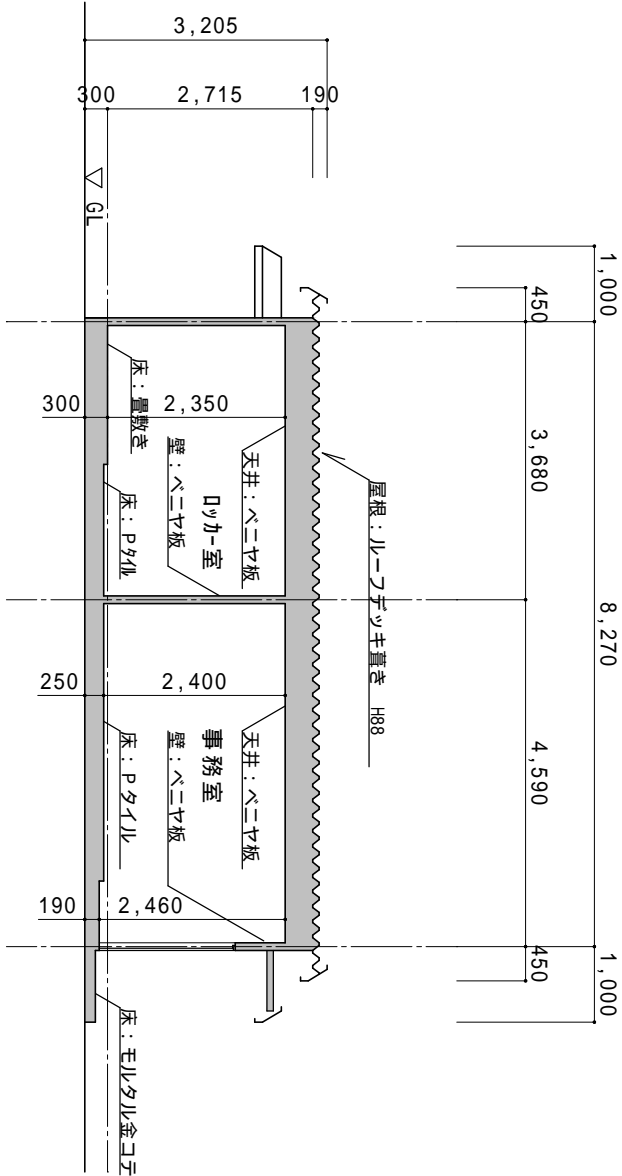
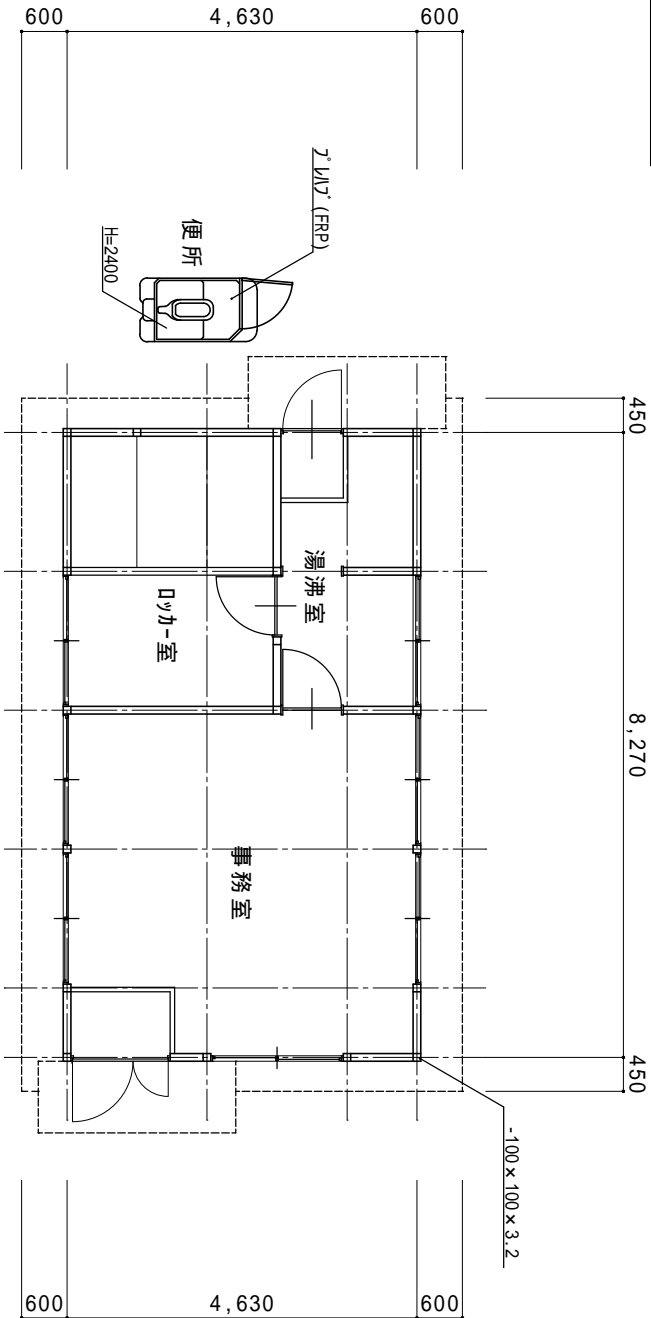
南立面图 $S=1/100$

東立面圖 $S=1/100$

整理番号		工事名	平成29年度(28年度繰越) 斎場あこ解体工事	図名	C棟、倉庫	縮尺	—級建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話(0599)43-0216番	図面	—級建築士 大臣登録第182032号 中村 政文 A - 1 1
					D棟、納骨堂				
					平面、立面、断面図	S=1/100			

E棟．事務所
G棟．便所

アスベスト成形板(レベル3)の建材
湯沸室 床：Pタイル
壁・天井：準不燃シートのン

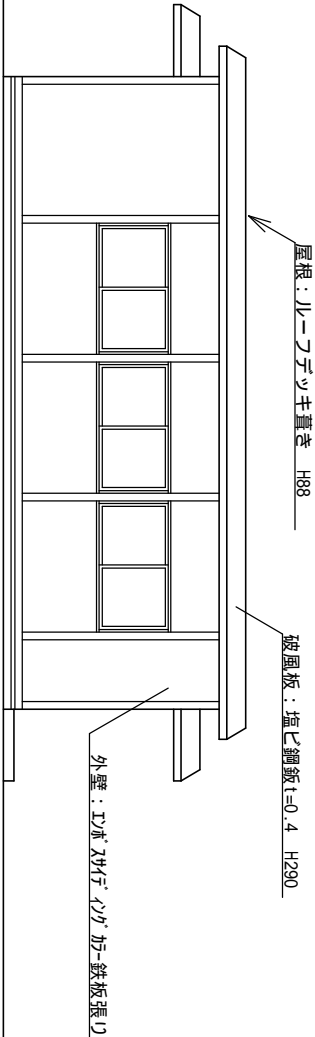


平面図 S=1/100

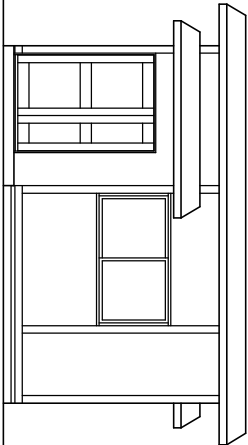
軽量鉄骨造(プレハブ)

断面図 S=1/100

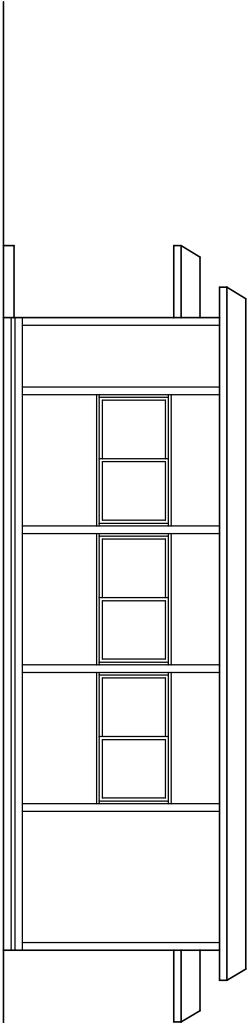
基礎及び地中埋設物は、全て解体・撤去・処分する事。



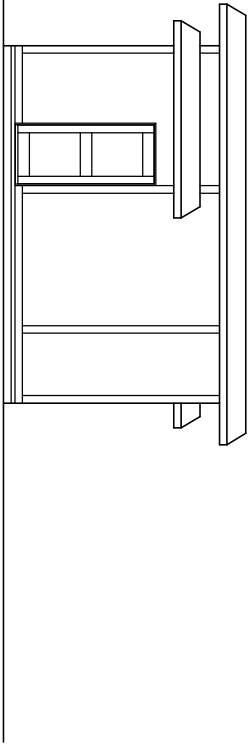
南立面図 S=1/100



東立面図 S=1/100

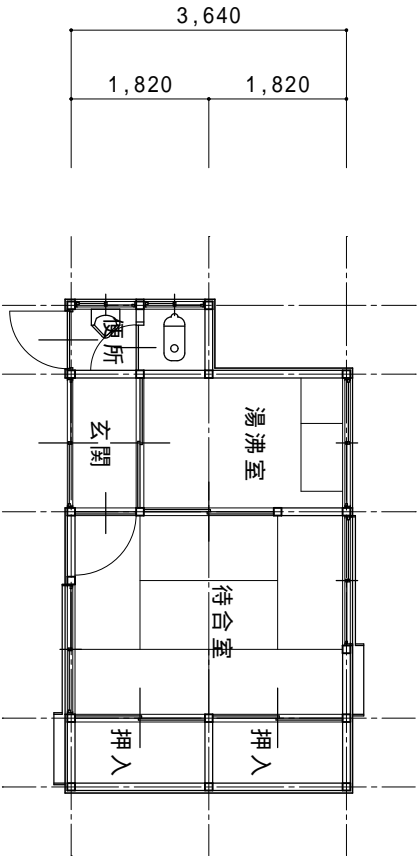
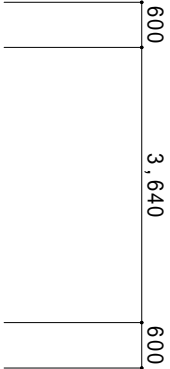
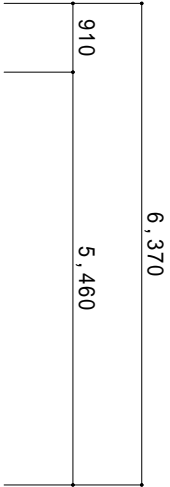


北立面図 S=1/100



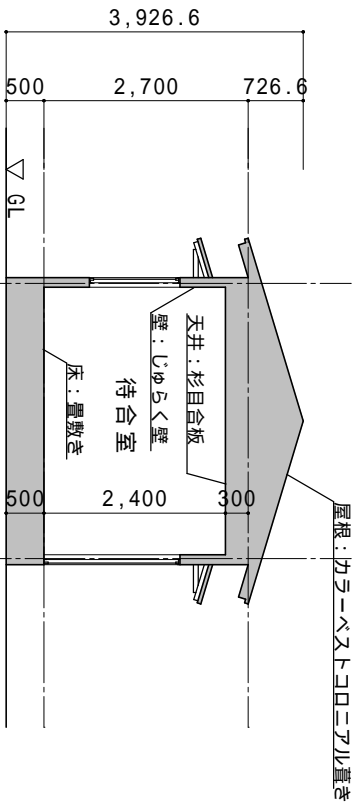
西立面図 S=1/100

整理番号	工事名	図名	E棟．事務所	縮尺	一般建築士事務所 三重県知事登録第1-364号	一般建築士 大臣登録第182032号	図面
	平成29年度(28年度繰越) 斎場あご解体工事	G棟．便所			ナカムラ設計	中村政文	A - 1 2
		平面、立面、断面図	S=1/100		〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話(0599)43-0216番		



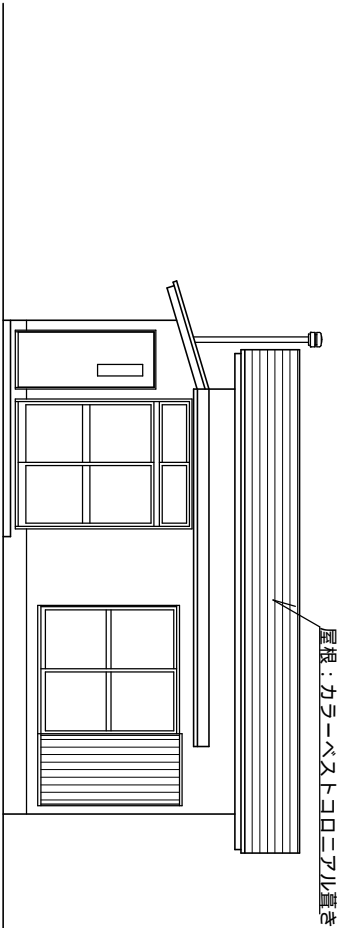
平面図 S=1/100

木造(壁:間柱)

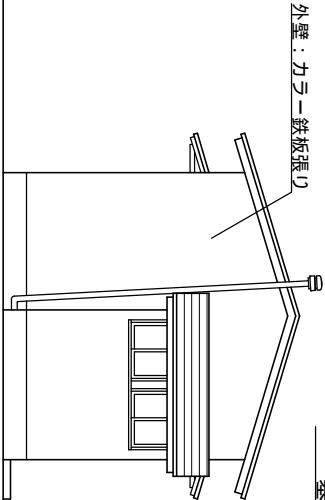


断面図 S=1/100

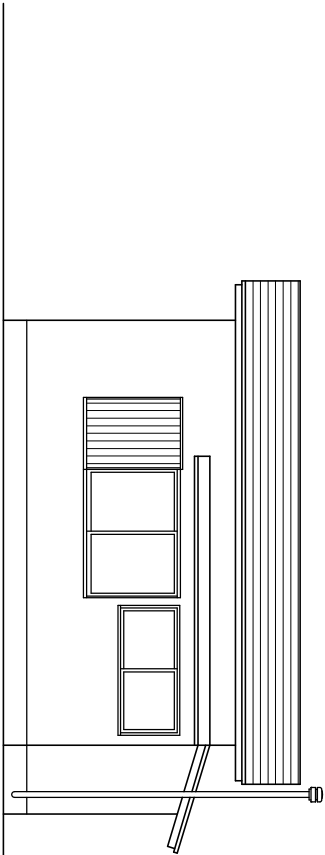
基礎及び地中埋設物は、全て解体・撤去・処分する事。



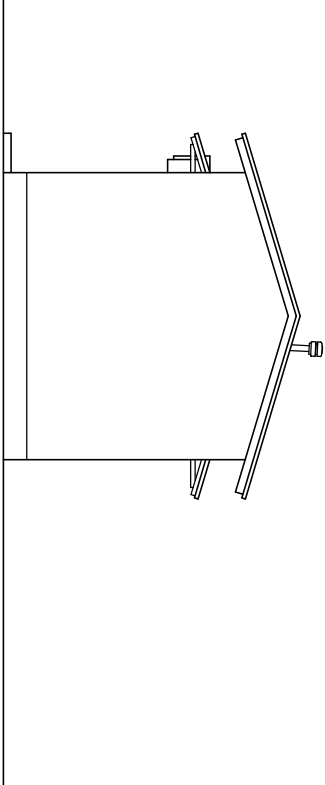
東立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100



西立面図 S=1/100



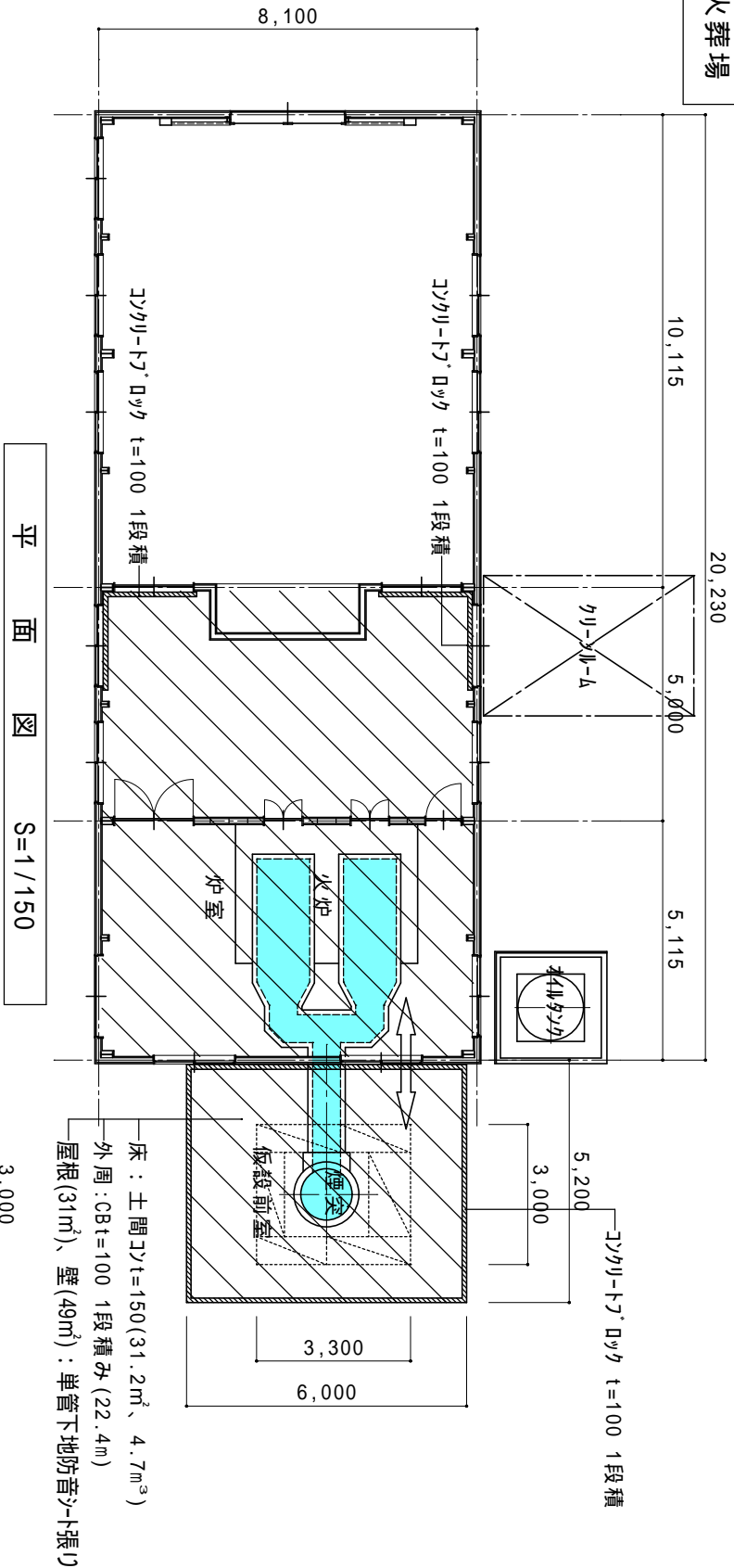
北立面図 S=1/100

整理番号	工事名		図名	F棟．待合所	縮尺	一般建築士事務所 三重県知事登録第1-364号 ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話(0599)43-0216番	一般建築士 大臣登録第182032号 中村 政文	図面 A - 1 3
			平面、立面、断面図	S=1/100				

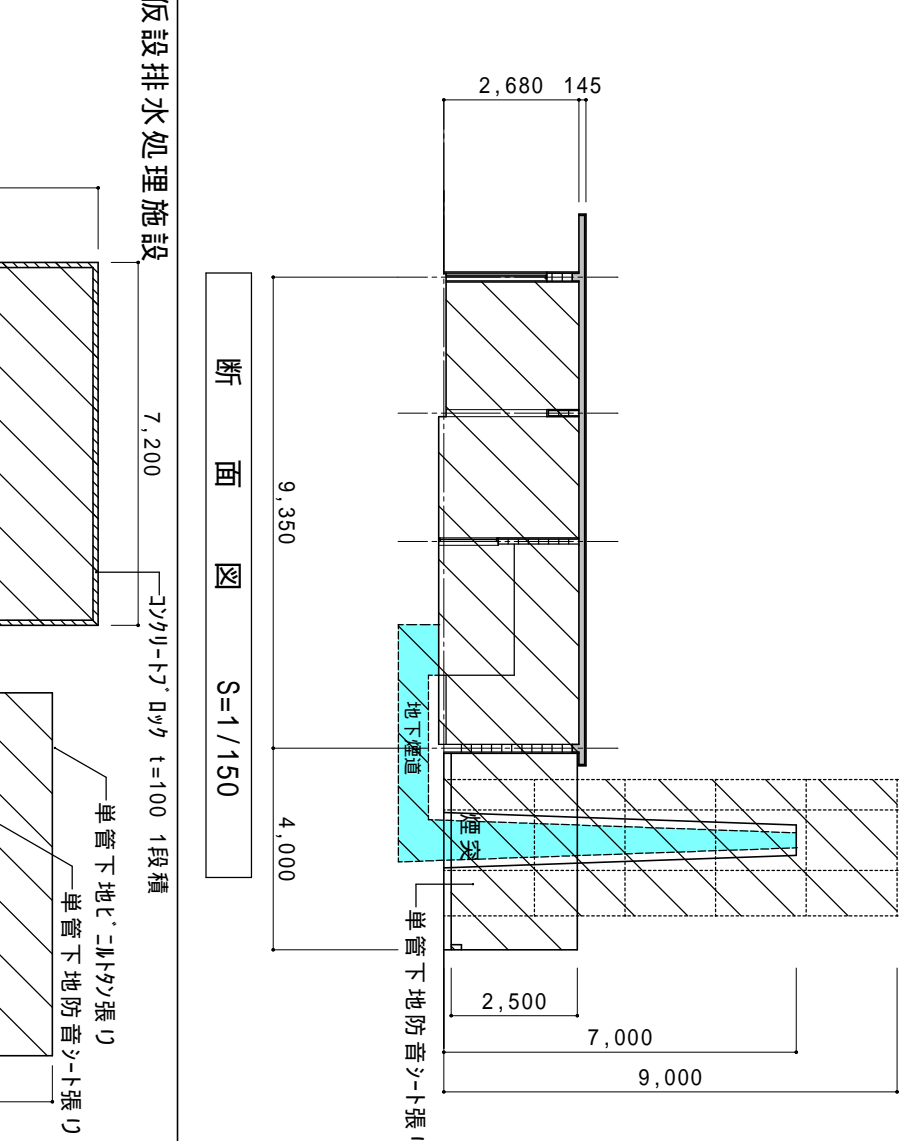
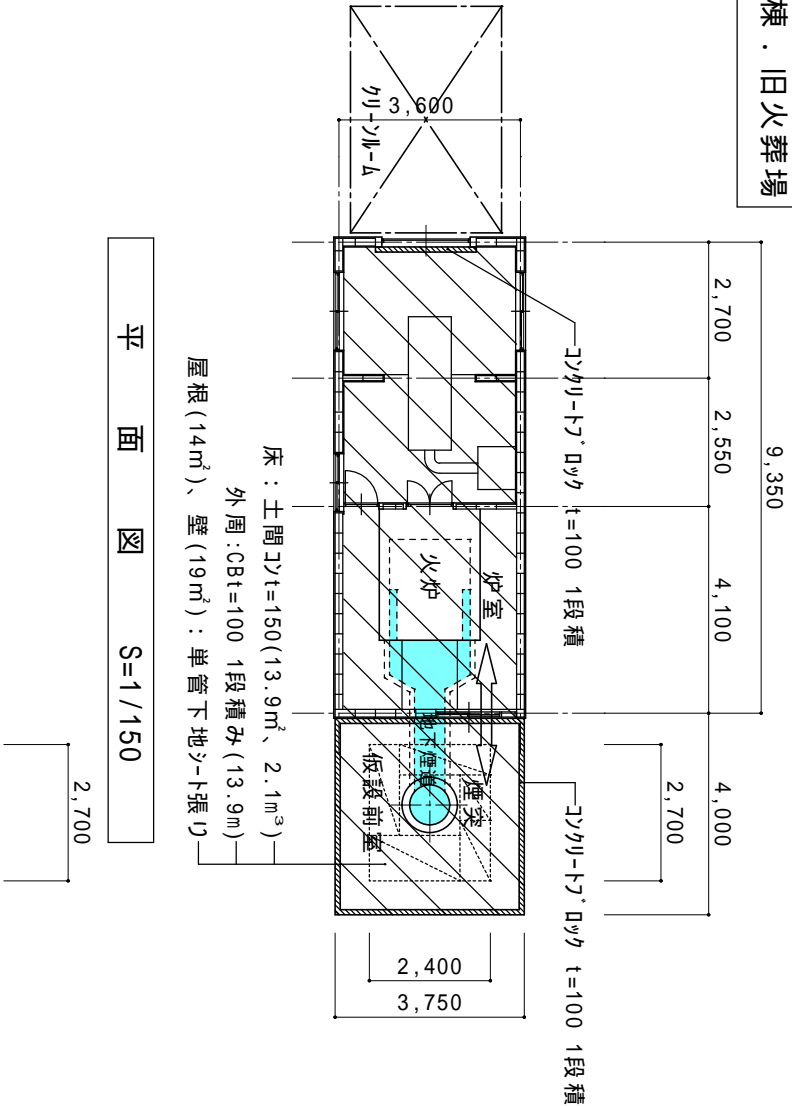
既設備品処分リスト(参考)

A棟（火葬場）						C棟（倉庫・便所）						F棟（待合所）								
番号	家具・備品	材質	数量	W	D	H	番号	家具・備品	材質	数量	W	D	H	番号	家具・備品	材質	数量	W	D	H
	消火器(ABC10型)	鉄製	26					7ｷﾏﾁﾔﾐ-13S(耐火ﾎﾝﾄ)	25k g	10					テレビ		1	500	500	450
	キヤスター台	スチール	1	1400	400	1600		耐火ﾚｼﾝｶﾞ		50					テレビラック	スチール	1	800	800	600
	ステンレス製流し	ｽﾁﾝｽ製	1	600	450	700		蛍光灯		3					テーブル	木製	1	1200	450	450
	冷蔵庫	鉄製	1	500	600	1600									食器棚	木製	1	900	450	1200
	折りたたみ椅子	スチール	35	450	450	800	D棟（納骨堂）							エアコン（壁掛け）						
	折りたたみ机	スチール	1	1800	450	750	番号	家具・備品	材質	数量	W	D	H		流し台	SUS・木製	1	900	550	800
	スチール収納棚	スチール	1	900	400	1800									ガス台	SUS・木製	1	600	550	600
	ロッカー	スチール	1	450	500	1800									ガス給湯器	鉄製	1			
	机	スチール	2	1050	750	750									蛍光灯		5			
	机	スチール	1	450	600	750	E棟（事務所）													
	椅子	スチール	3	350	350	500	番号	家具・備品	材質	数量	W	D	H							
	エアコン（壁掛け）		2					カウンター	スチール	1	1500	450	950							
	エアコン（天吊）		1					机	スチール	1	1500	750	750							
	蛍光灯		23					机	スチール	2	1050	750	750							
								パソコンデスク	スチール	1	800	800	750							
B棟（旧火葬場）								スチール収納棚	スチール	1	900	400	1800							
番号	家具・備品	材質	数量	W	D	H		折りたたみ椅子 <td>スチール</td> <td>2</td> <td>450</td> <td>450</td> <td>800</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	スチール	2	450	450	800							
	ドラム缶	スチール	1	600		900		ホワイトボード	スチール	1	900	80	600							
	机	木製	1	750	450	800		ストーブ	スチール	1	300		600							
	事務椅子	スチール	2	350	350	500		棚	木製	1	450	300	900							
	折りたたみ椅子	スチール	1	450	450	800		スチールラック	スチール	1	1200	450	1800							
	木製机	木製	1	900	600	750		冷蔵庫	スチール	1	450	450	500							
	椅子	鉄製	1	350	350	500		パソコンデスク	スチール	1	600	650	1300							
	スチール扉	スチール	1	900	80	700		ロッカー	スチール	2	900	500	1800							
	ストーブ	スチール	2	300		600		ロッカー小	スチール	1	900	500	400							
	消火器(ABC10型)	鉄製	2					テレビ		1	500	500	450							
	蛍光灯		7					折りたたみ机	スチール	1	1800	450	750							
								エアコン（壁掛け）		1										
								蛍光灯		8										

A棟．火葬場



B棟．旧火葬場



	ダイオキシン類 第1管理区域を示す (煙道・地下煙道～煙突)
	ダイオキシン類 除染時管理区域を示す

	足場：くさび緊結式足場(手すり先行式) 建地W=600、階段900 防音シート養生・目張り
--	--

整理番号	工事名		図名	縮尺	一般建築士事務所 三重県知事登録第1-354号 ナカムラ設計 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方3033-10 電話(0599)43-0216番	一般建築士 大臣登録第18202号 中村政文 A - 15	図面
	平成29年度(28年度繰越) 斎場あご解体工事		ダイオキシン類除染	S=1/150			
			仮設計画図				